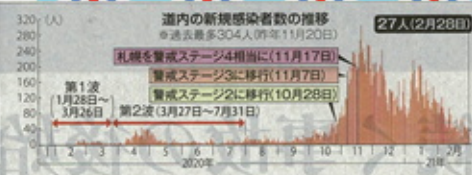




古石

一般市民での接種7月以降か



道の緊急事態宣言後の主な動き

2月	道が独自の緊急事態宣言。週末の外出自粛を要請(28日)
4月	国が7都府県を対象に緊急事態宣言(7日)
5月	道が緊急事態宣言の対象を道内を含む全部道府県に拡大(17日)
10月	道の警戒ステージを「2」に引き上げ(28日)
11月	札幌市内の警戒ステージを「4相当」に引き上げ。道が札幌市民に不要不急の外出自粛を要請(17日)
12月	道内の累計感染者数が1000人突破(17日)
12月	道内の累計感染者数が1万人突破(6日)
12月	道内府会などが医療緊急事態宣言(14日)
12月	Go To トラベルが全国で一斉停止(28日)
1月	感染による死者が道内で500人に達する(9日)
1月	道内の累計感染者数が1万5000人突破(13日)
2月	医療従事者向けのワクチン先行接種が道内でも開始(19日)

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、道が昨年2月28日付の緊急事態宣言を要請してから1年が過ぎた。ピーク時に2000人を超えた道内の1日の新規感染者数は、1月以降は、徐々に減少傾向にある。コロナ対策の「切り札」として期待されるワクチン接種は、道内では道内府会が2月中旬から始めたが、専門家は感染対策の観点から接種が道内で2月、拡大防止を要するまで、普及を求めている。

(内山 幸成、岩見沢あり、田中 崇)

検査 コロナ禍 道緊急事態宣言1年

ワクチンに期待感

コロナ対策の要となるワクチンが、札幌市で先行接種が開始された。道内では19日、医療従事者への先行接種が開始された。道内府会が19日に、医療従事者への先行接種が開始された。道内府会が19日に、医療従事者への先行接種が開始された。

2月14日 厚労省が米ファイザー製のワクチンを正式承認

17日 国内で医療従事者への先行接種開始(約4万人)

19日 道内で医療従事者への先行接種開始(7施設が対象)

4月12日 65歳以上の高齢者に接種開始(約3800万人)

7月以降 高齢者以外の接種開始か?

札幌市は、3月下旬の感染拡大を前に、急遽に警戒解除が進んだ。札幌市内では通行が再開され、足元には大きな水たまりが残りながら、21日午後1時35分、札幌市中央区北3条3(金田原)で、

感染抑止へ警戒緩めず

クラスター対応強化/マスク、手洗い徹底

札幌市は、3月下旬の感染拡大を前に、急遽に警戒解除が進んだ。札幌市内では通行が再開され、足元には大きな水たまりが残りながら、21日午後1時35分、札幌市中央区北3条3(金田原)で、

解除基準も全て達成

6府県の緊急事態解除

6府県の緊急事態解除。札幌市は、3月下旬の感染拡大を前に、急遽に警戒解除が進んだ。札幌市内では通行が再開され、足元には大きな水たまりが残りながら、21日午後1時35分、札幌市中央区北3条3(金田原)で、

札幌の時短要請終了

ススキノは13日ぶり

札幌市は、3月下旬の感染拡大を前に、急遽に警戒解除が進んだ。札幌市内では通行が再開され、足元には大きな水たまりが残りながら、21日午後1時35分、札幌市中央区北3条3(金田原)で、



春への一歩

